



うらほろ和牛肉販売 (Aコープうらほろ店)

俵 3.9 反 麦 乾

小麦収穫作業終了

上浦幌地区が7月30日、本所地区が7月31日に始まった小麦収穫は8月5日に終了しました。

刈り取り面積は町全体で約1357ha、乾麦反収は9・3俵となりました。

今年は、は種後の低温で凍害等の影響を受けましたが、春先の気象条件に恵まれ、出穂期までは平年より5日程早く生育が進みました。しかし、開花期の6月中旬頃は低温や日照不足、多雨により莖数が平年を下回りました。その後、平年並の気温で推移しましたが、



収穫の様子

収穫に大きく影響しました。現在は全量1等を目指し、調整作業を進めています。また、8月29日には小麦品位格付け会議が行われ、受入毎の品位が確定しております。

雨天続き作業が難航 馬鈴しよの収穫・受入作業開始

営農サポート課のコントラ作業による食用・加工用馬鈴しよ収穫作業が上浦幌地区で8月28日に始まりました。生育期に悪天候が続き、成育が遅れたため昨年よりも1週間遅いスタートで、雨天が続き作業が難航しています。

馬鈴しよの取扱数量は1000ト弱を見込んでおり、登熟調査結果では平年比95%程の収量が予想されていますが、コロッケ用原料として(株)サンマルコ食品へ出荷される男爵は、例年と変わりのない



2台で収穫



収穫したイモをコンテナへ

作柄と農産課では見込んでいます。

また、東工連の操業は9月3日に開始し、初日の受入ライマンは20・1%〜24・5% (平均22・38%)で小玉傾向のようです。

昨年から、作付けが始まった澱粉原料用専用品種のコナヒメ、コナユタカは悪天候の影響もあり、他の品種と同じく小玉傾向ではありませんが、登熟調査の結果からは、ライマン価は期待できる様子です。

うらほろ和牛販売

浦幌町和牛改良組合

販売中の様子

8月8日、浦幌町和牛改良組合（佐藤琢也組合長）がうらほろ和牛の肉やハンバーグの販売をAコープうらほろ店前で行いました。

販売開始前からお店の前を埋め尽くす程の人が集まり、牛肉の販売を心待ちにしていました。

今回は新たにうらほろ和牛肉の牛丼がラインナップに加わりました。この牛丼は加工調理済みの物を冷凍しており、解凍して温めるだけで食べられるため手間がかか



りません。

次回のうらほろ和牛肉の販売は、9月23日に開催される第43回うらほろふるさとのみのり祭りで行う予定です。和牛ハンバーグにつきましては、道の駅うらほろで年中取り扱いされています。

親睦パークゴルフ大会を開催

浦幌町和牛改良組合・浦幌町酪農振興協議会

8月23日に浦幌町和牛改良組合（佐藤琢也組合長）、24日に浦幌町酪農振興協議会（山下茂樹会長）

の親睦パークゴルフ大会が浦幌パークゴルフ場で行われ、構成員とその家族が参加しました。両日共に芝生が濡れており、コンディションはあまり良くありませんでしたが、参加者は和気あいあいと談笑しながらコースを回っていました。また、終了後は参加者による焼肉親睦会を開催し、親睦を深めていました。

なお、参加者の主な成績は以下の通りです。



浦幌町和牛改良組合

成績【敬称略】

○浦幌町酪農振興協議会

男性の部 優勝 淡路 博幸
女性の部 優勝 高木 絹代
ホールインワン賞 小川 英樹

○浦幌町和牛改良組合

男性の部 優勝 森 啓之介
女性の部 優勝 森 たか子



浦幌町酪農振興協議会

酪農ヘルパーインターシッブ2018 浦幌では1名受入

十勝管内酪農ヘルパー組合連絡協議会主催

8月20日から23日に酪農ヘルパーインターシッブ2018（主催…十勝管内酪農ヘルパー組合連絡協議会）が行われました。このインターシッブは酪農ヘルパーを体験することで業務理解の促進と就職へ具体的なイメージを醸成する

目的で行われ、十勝管内各地で受入を行っており、浦幌町でも大阪動物植物海洋専門学校2年生の坂本和紀さんを受け入れました。

坂本さんは参加理由について「前回参加させて頂いたときに、酪農ヘルパーという仕事に興味を持ち、酪農ヘルパーを仕事にすることを視野に入れているので今回も応募しました。」と話しており、期間中、ヘルパーに同行し、ミルクフォレスト（株）（静内）、郷篤夫さん（万年）、田中源規さん（稲穂）の3戸の酪農家で朝・夕の搾乳を中心にヘルパーの仕事を経験し、ヘルパーへの知識と理解を深めました。



実習中の坂本和紀さん

夏の農事組合懇談会行う

8月27日と28日に平成30年度夏の農事組合懇談会が7会場で開催されました。

懇談会では豆・生食加工用・澱原馬鈴しよの今年産取扱や農産助成事業、生乳生産動向、家畜消流などの他、「第29回J A北海道大会」組合員組織討議などについて各課の担当者より説明がなされ、これに対して出席した組合員からは、信用事業の運営、小麦の歩留

りや備車の対応、さらには自主検定装置の運用状況などについて意見や質問がありました。

農協は意見質問を理事会で検討し、改善・対応を図ります。また、主な意見・要望に対する回答につきましては、来月のくみあいだよりでお知らせする予定です。

平成30年度 8月懇談会出席者

開催日	農事組合	出席数
8月27日 (月)	川上・栄穂・貴老路	5
	帯富・万年・静内・大平	8
	相川・美園・富川・活平	23
	下浦南	5
8月28日 (火)	恩根内・川流布・宝生・合流	8
	中浦第一・吉野	7
	幾千世・稲穂	11



懇談会の様子



第7回 理事会



8月22日、役員室において理事会を開催し、平成30年度（第1四半期）定期監査に係る監事監査実施結果に基づく改善を要する事項に関する回答書などについて審議され、原案通り承認されました。

○報告事項

- ・ 情勢報告
- ・ 組合員の死亡届と相続による加入について
- ・ 平成30年産小麦受入数量について
- ・ 大口信用供与等先の経営状況等の報告について
- ・ 7月末生乳生産動向について
- ・ 馬鈴しよ登熟調査の結果について
- ・ 個人情報保護法改正に伴う規程類の改正について

○議案

- ・ 平成30年度（第1四半期）定期監査に係る監事監査実施結果に基づく改善を要する事項に関する回答書について
- ・ 8月農事組合懇談会要旨について
- ・ 信用事業方法書の改正について
- ・ 生乳受託規程の改正について
- ・ 個人情報保護法改正に伴う規程類の改正及び廃止について

○協議案

- ・ 「平成30年度7月豪雨JAグループ支援募金」活動について
- ・ 平成30年度原料てん菜受渡並びに測定立会人の推せん依頼について

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



11月開催の第29回JA北海道大会に向けて組合員の声を反映させるため、9月末を期限とする組織討議を実施します。

原案には、前回大会で掲げたJAグループの将来ビジョン「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」に向けて、農業所得増大やサポーター1550万人づくりの継続実施などを盛り込むほか、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を新たに加えております。

また、各JAにおける組織討議に加えて、組合員の皆さんから直接ご意見を提出いただけるよう、意見提出様式を公開しておりますので、ご提案を賜りますようお願いいたします。

JA北海道信連



8月に、JAとうや湖等の協力を頂き、小学生の親子を対象とした「旬食カレッジin洞爺湖」を開催しました。じゃがいもの収穫体験、地元産じゃがいもやミニトマト等を使った料理教室、JAによる講演等を実施し、道産野菜のおいしさや栽培のこだわりなど、食や農の大切さを伝えることができました。

参加者には、「食に対する関心が高まり勉強になった」「また参加したい」など好評でした。



JA共済連北海道



8月3日に札幌・共済ホールにて「全道LA・スマサポ大会」が開催され、平成29年度普及活動で優秀な成績を収められたLA22名と、スマイルサポーター15名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を導いて組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



ホクレン



北海道産牛肉を炭火焼きで楽しんでもらう「第2回北海道牛肉まつりinさっぽろ」が7月29日から8月1日の4日間、札幌パークホテル駐車場特設会場で開かれました。このうち2日目の30日には、「北海道産牛肉応援PR大使」でグルメタレントのアンジェラ佐藤さんが登場。

北海道庁とホクレンの若手職員計5人を相手に「大食い競争」に挑戦し、会場から大きな歓声が上がりました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様方の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



交通安全教室

JAうらほろ

プロの落語家が「交通安全」を主題に落語を披露いたします。
楽しく笑いながら、交通安全を意識していきましょう！



とき 平成30年10月4日(木)

13:30 開演

「交通安全講和・DVD放映・落語」

ところ JAうらほろ 2階 大会議室



しょうふくてい てっぺい
笑福亭 鉄平

プロフィール

平成13年 笑福亭鶴瓶師匠に入門

平成25年 第50回 なにわ芸術祭 落語部門 新人賞

●人懐っこく、面倒見の良い人柄で誰からも愛されるキャラクター。若手落語家の中でも著しい成長株。



お問い合わせは、こちら・・・

JAうらほろ

総務部 貯金共済課

TEL 015-576-4011

〒089-5695 十勝郡浦幌町字新町15番地の1



事故の最も多い時期です

◆無理のない安全な作業計画をたてましょう

秋の収穫期は事故多発期です。事故に遭遇しないよう、ゆとりある作業計画を立て、長時間の作業には休息をとりましょう。



◆トラクターの無人走行はやめましょう

バレイショ収穫など、作業時はトラクターに必ず運転手をつけて。



MMH運動の推進を

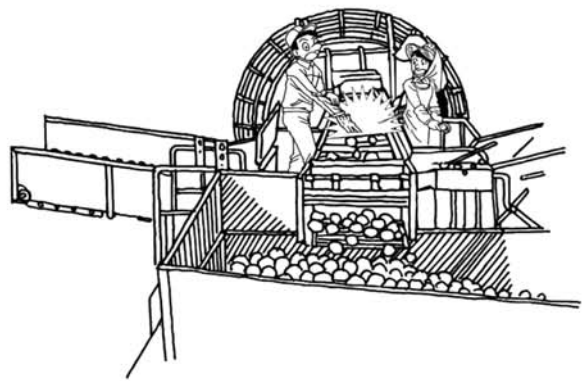
M：マナーを守ろう

M：マークを着けよう

H：保険に入ろう

◆機械の点検整備・異物除去時は、必ずPTOの回転を止めてから

機械の点検整備や詰まりを除去する際は、必ず機械の回転を停止させてから行いましょう。

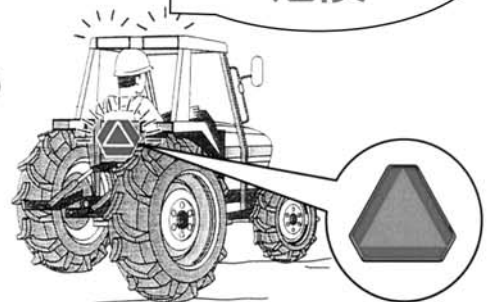


◆低速車マーク・反射テープ等の装着を

日没も早くなります。

トラクターや作業機の後部に低速車マーク・反射テープを装着し、交通事故にあわないようにしましょう。

暗くなると危険



秋の収穫作業における事故を防ごう

新パズル(9月)

ン	ケ	キ	黒	カ	ワ	ト	モ	カ
紺	ノ	ミ	サ	コ	黒	イ	コ	ヤ
赤	セ	ガ	ワ	ゲ	ン	ペ	イ	サ
サ	カ	コ	ア	ワ	モ	ン	エ	キ
カ	キ	ズ	キ	蒼	朱	サ	リ	青
ヤ	マ	カ	ラ	イ	ラ	ト	朱	ノ
ス	黒	ワ	メ	ユ	ウ	白	イ	タ
ヒ	オ	カ	ト	ウ	ミ	ド	リ	ケ
コ	オ	白	金	シ	ロ	タ	ケ	シ

蒼井優、青木さやか、青野武、赤坂泰彦、赤瀬川原平、大黒摩季、加藤みどり、金城武、黒川智花、黒木憲、黒澤明、紺野美紗子、朱里エイコ、白川和子、白土三平、三浦朱門

□解き方 今回は名前に色がついた有名人を集めてみましたので、探してください。まっすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。

□締め切り 9月26日(水) (当日消印有効)

□賞品 正解者の中から抽選で5名の方にエコープ商品券を差し上げます。
□発表 正解と当選者は本紙10月号に掲載します。

その結果、最後まで使わない文字が何個か出てきます。その使わなかった文字を左上から右下に読んでできる色のついた有名人をお答えください。
□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、投函ください。
また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意し

ハ	盆	ン	サ	盆	ン	サ	ワ	タ
盆	ツ	ム	オ	ク	リ	盆	バ	盆
カ	ハ	カ	イ	盆	ウ	コ	ク	サ
ヌ	ク	エ	盆	盆	盆	レ	盆	イ
ナ	ダ	盆	ノ	ク	ホ	ラ	ド	ケ
バ	チ	イ	ラ	ヨ	ジ	ソ	ウ	盆
盆	ヤ	メ	マ	ウ	盆	オ	ロ	ド
セ	盆	イ	ニ	ジ	キ	ユ	ウ	盆
キ	リ	メ	イ	レ	盆	マ	ツ	リ

8月号のパズルへのご応募ありがとうございました。

14名中14名が正解でした。抽選の結果、次の5名の方に賞品をお送りいたします。
▽当選者名 (敬称略)
芳川弥寿子(敏文川上)
大関 雅弘(本丸山)
馬場 道代(研二帯富)
坂下 結奈(文将万年)
渡辺 律子(本人富川)



8月号の
盆踊り
ANSWER

でした

今月の抽選者は、**田野勝也さん(富川)**です。

農協内部署への直通電話のお知らせ

農協の代表電話である576-4011は、通話量が多いためにつながりにくかったり、担当部署への電話転送に時間がかかるなど、ご利用される方々にご迷惑をかけることがあります。

つきましては、次の部署にはそれぞれ直通電話がございますので、お知らせいたします。

- 貯金共済課 576-4101 (FAX: 576-4253)
- 畜産課 576-4115 (FAX: 576-4187)
- 総合コンサル課 576-4100
- 生産資材係 576-4260 (FAX: 576-4195)
- 車両整備係 576-3962 (FAX: 576-3037)
- 本所給油所 576-2126 (FAX: 576-2780)
- 農民連盟 576-3234 (FAX: 576-3234)
- ホクレン商事うらほろ店 576-2123 (FAX: 576-4327)

ちくさん情報



◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

◎ホクレン十勝家畜市場
・育成牛市場（8月8日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	7	640,440	454,680	520,097	473,321

・乳牛市場（8月29日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET)	37	1,059,480	520,560	851,069	900,268
初妊牛(ET)	2	1,031,400	974,160	1,002,780	1,145,005
経産牛	0	-	-	-	416,605

次回市場	育成牛	9月5日	（農協順：19）
	乳牛	9月11日	（農協順：21）
	乳牛	9月27日	（農協順：6）
10月市場	育成牛	10月4日	（農協順：5）
	乳牛	10月10日	（農協順：15）
	乳牛	10月23日	（農協順：12）

・肉牛市場（8月21日～24日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	67	1,072,440	645,840	822,106	819,707
和牛素牛(雌)	44	808,920	545,400	671,637	723,039
繁殖雌牛	9	1,301,400	456,840	894,480	739,193
廃用牛	8	253,800	88,560	198,720	766,935
交雑牛(去勢)	6	504,360	412,560	449,280	475,310
交雑牛(雌)	58	405,000	304,560	350,013	390,386

次回市場	9月19・20日	（農協順 黒毛：8・交雑牛：9）
10月市場	10月15・18日	（農協順 黒毛：1・交雑牛：6）

◎ホクレン十勝枝肉市場（8月平均単価）

（単位：kg/円）

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,505	2,145	1,923	1,698	2,183
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑牛		1,300	1,275	1,156	1,236

9月市場 8日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

9月開催日
4日・7日・11日・14日・18日・21日・25日・28日
10月開催日
2日・5日・9日・12日・16日・19日・23日・26日・30日

◎畜産公社出荷日 9月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。
集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

^牛群審査^

牛群検定の実施と共に牛群審査を定期的に受検することは、牛群水準の向上には勿論、飼養管理や搾乳作業面でも極めて有効です。

牛群審査は年2回（概ね6ヶ月間隔）、各都府県を巡回訪問して実施しています。牛群審査を受ける場合は、原則として飼養する登録産牛全頭を申込みます。

審査成績の優秀牛群や高得点牛については、年度表彰や日本ホルスタイン登録協会ホームページ上で公表しています。

ただし、5歳以上や廃用予定、疾病牛等は除くことができません。審査時期の概ね2週間前までに申込みして下さい。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）7月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
3,265頭	480頭	3,745頭	2,783頭	6,528頭

◎生乳生産量（7月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	4月～7月実績乳量	4月～7月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
3,020t	105.6%	12,091t	105.1%	29.8kg

◎生乳成分と乳代単価（7月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
全道	3.86	8.71	91.36	5.89	1.74	98.99
十勝	3.81	8.73	91.09	5.89	1.74	98.72
浦幌町	3.86	8.78	91.43	5.89	1.74	99.06

◎衛生的乳質検査結果（7月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
全道	15,556 (96.3)	572 (3.5)	25 (0.2)	12,053 (82.5)	5,387
十勝	3,363 (97.0)	95 (2.7)	6 (0.3)	2,681 (84.9)	1,155
浦幌町	134 (95.0)	5 (3.5)	2 (1.5)	90 (74.3)	47

上段は3旬計の件数・下段()は%



我が家の子宝



朝日地区

山田 彩登^{あやと}くん(2歳)・祈 依^{きい}ちゃん(4歳)

(山田史弥さん、明子さん夫妻のお子さん)

・好きな食べ物は？

祈依：いちご
彩登：ラーメン、お肉、お米

・宝物、マイブームは？

祈依：りかちゃん人形、お化粧セット
彩登：バズ・ライトイヤー、ティラノサウルスの人形

・チャームポイントは？

祈依：えくぼ
彩登：垂れ眉、口元のホクロ

・家でのお子さんの様子は？

外遊びが大好きで、泥んこまみれになって2人で仲良く遊んでいます。

・成長を感じる場面

祈依：弟の面倒を見ているとき。
彩登：自分でトイレに行ったとき。

・どんな子に育ててほしいですか？

元気で健康、毎日笑って過ごせる子に育ててほしいです。

9月のカレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
1	とかちマルシェ(～2日)
5	十勝地区農協専務・常務会 平成30年度道内視察研修(～7日)
19	第12回企画会議
23	第43回うらほろふるさとみのり祭り
26	第8回理事会

新 晴耕雨読

185

今回は池澤夏樹著「世界文学リミックス」(河出書房新社)を取り上げます。

著者は個人編集した「世界文学全集」を完結させました。アメリカのJ・ケルアック、中国の残雪、アフリカのA・チュツォーラ、南米のJ・アジェンデ、ポーランドのR・カプシチンスキ、日本の石牟礼道子などの20世紀文学が収録されています。著者は全集の毎月の刊行に合わせて、その巻に収録されている作品にまつわる話や

関連した本の話や夕刊フジに連載していたのだそうですが、本書はそれをまとめた1冊です。掲載紙がやや軟派系だけに内容も砕けた感じですが、そこは著者のこと、押さえるべき点はきちんと押さえた作品紹介になっています。

その中で、マッカーシー著「アメリカの鳥」の関連本として、葉や実、花などの手描き細密図で北海道にある80種類以上の樹木を紹介した、宮部金吾他著「北海道主要樹木図譜」という明治時代の本が載っていました。タイトルに記憶があったので本棚を探したら、北海道大学出版会から出ている普及版がありました。



(り)